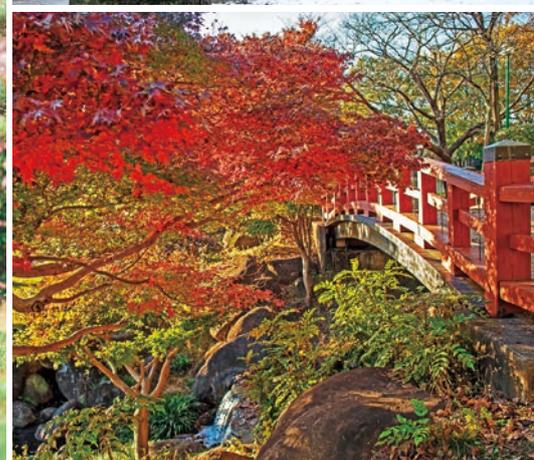


# 坂東市

合併20周年記念誌



BANDO  
20<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY

ともに歩んだ20年 みんなで創ろう明るい未来を!

## 市長あいさつ



坂東市は平成17年3月22日に岩井市、猿島町が合併して誕生し、今年度で20周年を迎えます。この節目を市民の皆さまとともに祝うことができますことに深い喜びを感じております。

この20年を振り返りますと、東日本大震災の発生、最近では令和2年からの新型コロナウイルスの感染拡大を受け、私たちの生活は大きく変化し、当たり前前の日常の大切さを実感した期間でもありました。しかし、市ではこうした間にも、新規工業団地の整備、ハイウェイ・オアシス事業など未来へつながる事業を推進してきております。様々な苦難を乗り越えながら、坂東市がこれまで発展を続けてこられたのは、市民の皆さまをはじめ、関係各位のご尽力によるものであり、深く感謝申し上げます。

今年度、市では明るい将来を展望し、さらなる飛躍につながる契機とするため、合併記念式典をはじめとした様々な記念事業を実施しております。皆さまの記憶に残り、市への愛着を深める機会となれば幸いです。

結びに、坂東市のさらなる明るい未来を見据えながら、市が目指すまちの姿である「みんなでつくる やすらぎと生きがい、賑わいのある都市 坂東」の実現に向け、今後も皆さまのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

坂東市長 木村 敏文



## 目次

市長あいさつ	1	データで見る坂東市	10
市議会議長あいさつ	2	坂東市内案内図	11
坂東市20年のあゆみ	3	市民インタビュー	13
坂東市の沿革	9		

## 市議会議長あいさつ



合併 20 周年を迎えるにあたりまして、市議会を代表いたしましてご挨拶申し上げます。

岩井市と猿島町が合併し、「坂東市」が誕生して 20 年という節目を皆さまと共に祝うことができますことを誇りとし、今日まで本市の発展にご尽力賜りました多くの皆さまに心から敬意と感謝を申し上げます。

これまでの 20 年間は、東日本大震災、新型コロナウイルスなど社会・経済情勢の各般にわたり、大きな変化の時代でありました。このような中でも、学校へのエアコンの設置などの教育環境の整備、行政サービスの拠点としての新庁舎の完成など、よりよい市民生活のための様々な施策を進めてまいりました。また、今後もハイウェイ・オアシスや産業経済交流施設 坂東将門の里、新たな工業団地の整備など、さらなる発展に歩みを進めてまいります。

二元代表制の一翼を担う市議会といたしましても、市民の皆さまが、本市に住む幸せを次世代につなぐことができるようなまちづくりの推進のため、研鑽を重ね、全力で取り組んでまいります。

結びに、坂東市の未来に向けて、皆さまと共に歩んでいけることを楽しみにし、この 20 周年を契機とした坂東市の益々の発展と、市民の皆さまのご健勝をご祈念申し上げまして、お祝いの挨拶といたします。

坂東市議会議長 後藤 治男

### 市の花・木・鳥



チャノハナ

純白で香りも良く、気品が高い花です。さし茶は江戸時代、日本で初めて海外に輸出されたお茶として知られ、地域の伝統と世界への発信のシンボルとしてふさわしい花です。



ケヤキ

市内には県内有数の名木があり、地域の景観を彩っています。その堂々とした風格から、坂東市の発展のシンボルとしてふさわしい木です。



ウグイス

美しい鳴き声とその姿は、坂東市の豊かな自然環境のシンボルとしてふさわしい鳥です。自然を大切にす市民の願いを表しています。

### 市のキャラクター



坂東市マスコットキャラクター  
将門くん

郷土の英雄「平将門公」をモデルにした「将門くん」。平将門公誕生 1111 周年を記念して平成 25 年に誕生しました。坂東市の知名度アップと市民に愛されるキャラクターになるように頑張っています。



坂東市あびるキャラクター  
ねぎ爺・ねぎ婆

働き者のねぎの妖精。國王神社の山奥で、ばんなちゃんと一緒に 3 人で暮らしています。坂東野菜がみんながら愛されるように日々たくさんの方の努力をされている夫婦です。



坂東市あびるキャラクター  
バンドール・ばんな

平将門公の娘「五月姫(滝夜叉姫)」の生まれかわりの魔女っ子。坂東のアイドル「バンドール」として、人気アイドルになることを目指しています。

## 坂東市20年のあゆみ

### 平成17年(2005年)

- 3月22日 岩井市と猿島町が合併し、坂東市が誕生
- 4月 坂東市長選挙執行 初代市長に石塚仁太郎氏が就任
- 8月 つくばエクスプレスが開業  
坂東市・守谷駅間で路線バス運行開始
- 9月 市章、市の花(チャノハナ)、木(ケヤキ)、鳥(ウグイス)を制定
- 10月 平成17年国勢調査 坂東市の人口57,516人
- 11月 合併記念式典開催



### 平成18年(2006年)

- 3月 坂東市民憲章を制定
- 11月 コミュニティバス「坂東号」運行開始
- 12月 坂東市議会議員選挙執行(定数26名)



### 平成19年(2007年)

- 4月 パブリック・コメント(市民意見公募) 手続制度を導入
- 10月 住居表示の実施により「みどり町」誕生
- 11月 地方自治法施行60周年記念式典において坂東市が総務大臣表彰を受賞

### 平成20年(2008年)

- 3月 さしまクリーンセンター寺久完成
- 4月 岩井高等学校と岩井西高等学校が統合し、新しい「岩井高等学校」となる
- 6月 坂東市消費生活センター開設



### 平成21年(2009年)

- 4月 坂東市長選挙執行 第2代市長に吉原英一氏が就任  
坂東市議会議員補欠選挙執行
- 6月 前山公園開園
- 10月 坂東市内で首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の工事開始
- 11月 八坂水生公園開園



### 平成22年(2010年)

- 3月 さしま健康交流センター「遊楽里」完成  
坂東市情報メール配信サービス開始
- 4月 坂東市消防団発足
- 10月 平成22年国勢調査 坂東市の人口56,114人
- 12月 坂東市議会議員選挙執行(定数22名)

## 平成23年(2011年)

- 3月 東日本大震災発生
- 5月 岩井庁舎が仮設庁舎等に移転
- 8月 坂東市庁舎建設検討委員会発足



## 平成24年(2012年)

- 3月 防災祈念式典開催  
七郷コミュニティセンター「みどりのさと」完成
- 4月 猿島高等学校が坂東総合高等学校へ校名改称  
デマンドタクシー「らくらく」運行開始
- 6月 坂東市Facebook開設
- 9月 猿島地域の赤水収束報告会開催



## 平成25年(2013年)

- 4月 坂東市長選挙執行 吉原英一氏が2期目就任
- 5月 坂東市緑のスポーツ広場一部供用開始  
坂東市マスコットキャラクター「将門くん」誕生
- 10月 こども発達センター「つくし」開所
- 11月 全国ねぎサミット2013・ばんどう食の祭典開催  
坂東市あぴーるキャラクター「ねぎ爺」  
「バンドール・ばんな」誕生



## 平成26年(2014年)

- 3月 認定こども園「ふたば」開園
- 11月 新庁舎建設起工式
- 12月 坂東市議会議員選挙執行(定数20名)



## 坂東市20年のあゆみ

### 平成27年(2015年)

- 4月 認定こども園「ひまわり」開園
- 8月 合併10周年記念式典開催 8月10日を坂東市民の日に制定  
国道354号線岩井バイパスが全線開通
- 9月 関東・東北豪雨災害発生
- 10月 平成27年国勢調査 坂東市の人口54,087人



### 平成28年(2016年)

- 2月 坂東インター工業団地の画地分譲を開始
- 6月 坂東市グラウンドゴルフ場開設  
ボクシング元WBA世界スーパーフライ級チャンピオンセレス小林氏の記念碑を旧・岩井西高等学校から岩井高等学校(現・坂東清風高等学校)へ移設
- 11月 坂東市役所新庁舎・さしま窓口センター開庁  
坂東市防災ラジオ運用開始  
坂東市観光交流センター「秀緑」オープン



### 平成29年(2017年)

- 2月 圏央道坂東IC開通、圏央道茨城県区間が全線開通
- 3月 新庁舎開庁・圏央道坂東IC開通記念として、タイムカプセルを市庁舎敷地内に埋設
- 4月 坂東市長選挙執行 第3代市長に木村敏文氏が就任  
こども発達センター「にじ」開所
- 9月 第3子以降の給食費軽減(半額免除)を開始



### 平成30年(2018年)

- 4月 第3子以降の給食費軽減(全額免除)を開始  
岩井地域、猿島地域の水道料金を統一
- 7月 坂東市名誉市民 山口武平氏が逝去
- 8月 坂東市名誉市民 故 山口武平氏のお別れの会が執り行われる
- 11月 市内小中学校の普通教室及び特別教室にエアコンを整備
- 12月 坂東市議会議員選挙執行(定数20名)



## 平成31年・令和元年(2019年)

- 4月 デマンドタクシー「らくらく」が、きぬ医師会病院と茨城西南医療センター病院へ実証運行開始
- 5月 新元号「令和」施行
- 9月 第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」開幕
- 10月 「いきいき茨城ゆめ国体」ハンドボール競技会を守谷市・常総市と共に開催し、茨城県選手団が競技別総合成績で1位を獲得  
子育て世代包括支援センター「こそだてステーションBanby (バンビー)」開設



## 令和2年(2020年)

- 1月 下総利根大橋有料道路が料金徴収期間満了により無料化
- 4月 第3子以降の給食費軽減の対象を拡大  
つくば下総広域営農団地農道(アグリロード)が全線開通  
岩井高等学校と坂東総合高等学校が統合し、坂東清風高等学校が誕生  
新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出により、各行事・イベント等の開催や外出、出勤、学校活動等が制限される  
放課後児童クラブ岩井館、生子館完成
- 6月 防災アプリ「Yahoo! 防災速報」防災緊急情報の配信開始
- 7月 全国初の坂東市Wプレミアム商品券・地域応援商品券販売開始  
「廃棄物と環境を考える協議会」において「ゼロカーボンシティ」を宣言
- 9月 放課後児童クラブ ひとり親非課税世帯の保護者負担金の減免開始  
子育て世帯、妊婦、高齢者、障がい者の方へ地域応援商品券を配布
- 10月 令和2年国勢調査 坂東市の人口52,265人



## 坂東市20年のあゆみ

### 令和3年(2021年)

- 3月 GIGAスクール事業による1人1台端末の整備完了
- 4月 3月に坂東市長選挙執行、木村敏文氏が2期目就任  
放課後児童クラブ中川館完成  
坂東市あぴーるキャラクター「ねぎ婆」誕生
- 5月 新型コロナウイルスワクチン個別接種・集団接種開始
- 7月 東京2020オリンピック聖火リレー実施 坂東市・常総市ルート  
坂東市Wプレミアム商品券・地域応援商品券販売開始
- 8月 坂東市LINE公式アカウント開設



### 令和4年(2022年)

- 2月 東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー記念「さくら植樹式」開催
- 3月 岩井高等学校、坂東総合高等学校の最後の卒業式  
坂東清風高等学校への継承式を挙行  
茨城県が県施行の坂東山地区土地造成事業として、新規工業団地(フロンティアパーク坂東)造成事業を事業決定
- 4月 坂東インター工業団地の全画地分譲が完了  
坂東清風高等学校魅力活力応援事業(各種検定や講習にかかる受験料補助)の開始  
新生児応援給付金を支給開始  
坂東市子育て世代定住促進奨励金創設
- 7月 八坂公園プールを3年ぶりに開園  
坂東市Wプレミアム商品券・地域応援商品券販売開始
- 9月 敬老会を3年ぶりに開催
- 11月 第32回坂東市将門ハーフマラソン大会・第49回坂東市将門まつりを3年ぶりに開催  
物価高騰対応市民応援事業として坂東市地域応援商品券を全市民に配布
- 12月 坂東市議会議員選挙執行(定数20名)



## 令和5年(2023年)

- 4月 第34回坂東市逆井城まつり(旧名称:坂東市ふる里さしま古城まつり)を4年ぶりに開催  
物価高騰対応市民応援事業として小中学校の給食費を半額助成  
坂東市工業団地人材確保移住奨励金創設  
放課後児童クラブ七郷館完成
- 5月 新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に位置づけ変更
- 7月 岩井の夏まつりを4年ぶりに開催
- 8月 さしまの夏まつりを4年ぶりに開催
- 9月 物価高騰対応市民応援事業として小中高生等・75歳以上の高齢者を対象に  
路線バス無料乗車キャンペーンを実施(9月1日～10月31日)  
茨城県初・圏央道初の「坂東PAハイウェイ・オアシス」の事業が承認される
- 12月 物価高騰対応市民応援事業として未就学児・市外通学児童生徒等を対象に  
子育て応援商品券を配布



## 令和6年(2024年)

- 1月 能登半島地震発生 被災地に職員を派遣
- 4月 坂東市奨学金返還支援補助金創設  
坂東パーキングエリア(内回り)オープン  
茨城県がフロンティアパーク坂東の整備工事を一部着工
- 6月 産業経済交流施設建築工事着工
- 7月 坂東市Instagram公式アカウント開設
- 8月 坂東市合併20周年記念&ベルフォーレ開館30周年記念事業  
スペシャルファミリーコンサート開催
- 9月 市内小中学校給食費を完全無償化  
いばらきダイバーシティ宣言に登録  
第57回日本女子オープンゴルフ選手権(大根カントリークラブ)
- 10月 合併20周年記念原動機付自転車オリジナルナンバープレートを希望者に交付  
坂東PAハイウェイ・オアシスの売店を含む公園の一部をオープン  
合併20周年記念式典開催

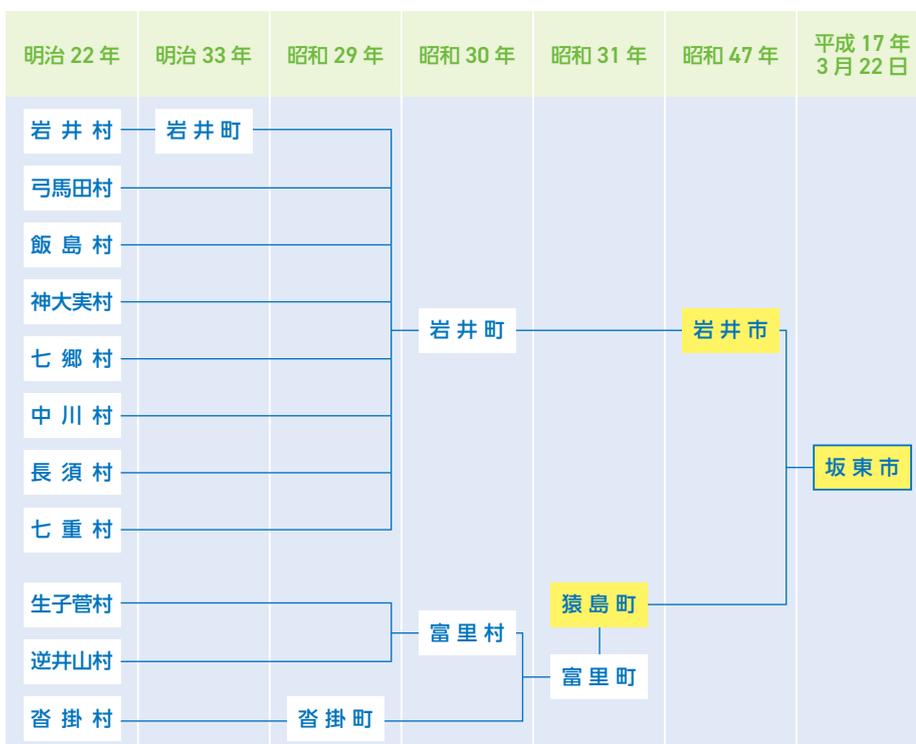


# 〔 坂 東 市 の 沿 革 〕

明治維新後、廃藩置県を経て当地域は茨城県に属し、明治 22 年の市制・町村制の施行により、岩井 8 村（岩井村、弓馬田村、飯島村、神大実村、七郷村、中川村、長須村、七重村）と猿島 3 村（生子菅村、逆井山村、沓掛村）の 11 の新しい村になり、明治 33 年には岩井村が町制を施行し、岩井町になりました。

戦後、岩井地域では昭和 30 年に 1 町 7 村が合併し、改めて岩井町が発足、昭和 47 年には市制を施行しました。一方猿島地域では、沓掛村が昭和 29 年に町制を施行して沓掛町に、翌 30 年には生子菅村と逆井山村が合併して富里村になり、さらに昭和 31 年、沓掛町と富里村が合併して富里町が発足、即日改称して猿島町が誕生しました。

そして平成 17 年 3 月 22 日、岩井市と猿島町が新設合併して「坂東市」が誕生し、現在に至ります。



## 市章



坂東市の「ば」の文字をモチーフに、緑で豊かな自然や農作物を、青で利根川の流れをイメージ、2つの点で岩井と猿島が一緒になって、「人と自然がおりなす活力・安心・協働に満ちた坂東市」を目指す姿を表現しています。

(平成 17 年 9 月 22 日制定)



# 『データで見る坂東市』

## 人口

R6.4.1

常住人口

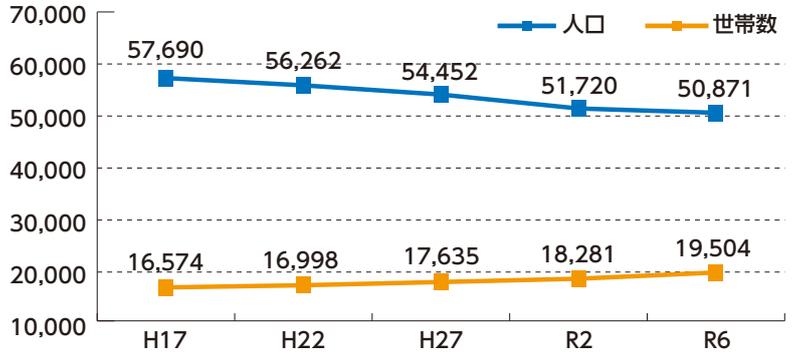
男 **26,058**人  
女 **24,813**人

計 **50,871**人



## 人口と世帯数の推移

(毎年4月1日付常住人口)



## 世帯数

R6.4.1

常住人口

**19,504**世帯

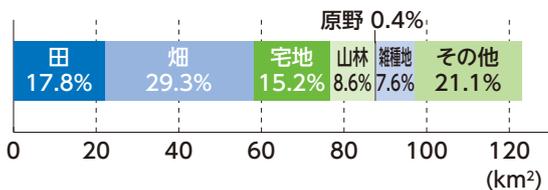
## 市の総面積

**123.03** km<sup>2</sup>

## 土地利用状況

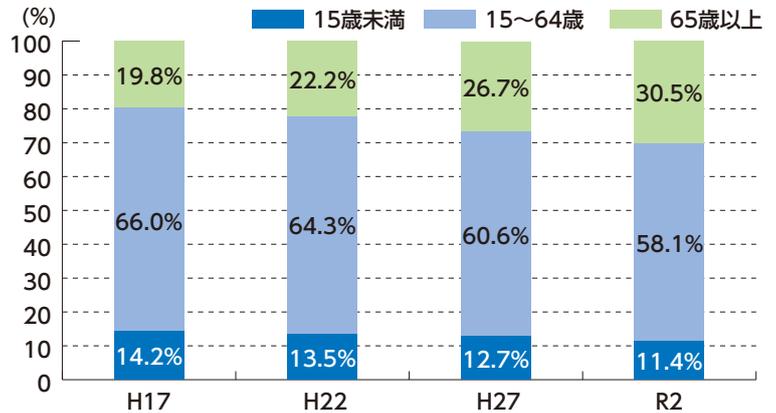
R5.1.1

(固定資産概要調書より作成)



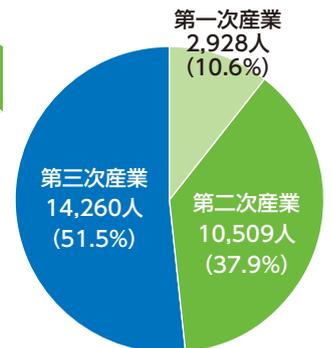
## 人口割合(年代別)

(国勢調査より)



## 産業別従事者数

(令和2年国勢調査より) ※分類不能を除く



## 農業算出額

**244.2**億円

野菜王国 坂東市

県内 **4**位 全国 **51**位

(令和4年 市町村別農業産出額 (推計) 農林水産省より)

## 農作物収穫量全国上位項目

指定野菜	作付面積(ha)	収穫量(t)	全国順位
春はくさい	97	7,360	3
秋冬はくさい	146	10,500	7
春レタス	403	10,700	1
夏秋レタス	310	8,640	8
冬レタス	490	12,500	3
春ネギ	216	8,470	1
夏ネギ	254	6,120	1
秋冬ネギ	169	4,560	3

※野菜生産出荷安定法第2条の規定による指定野菜のみ集計 (令和4年 作物統計調査 農林水産省より)

# 〔 坂東市内案内図 〕



**逆井城跡公園**  
■住所：坂東市逆井1262



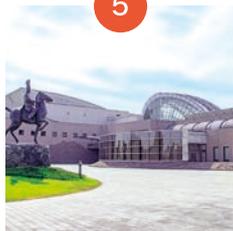
**坂東市逆井前山公園**  
■住所：坂東市逆井2845-3



**さしま健康交流センター 遊楽里**  
■住所：坂東市寺久1290



**八坂公園**  
■住所：坂東市岩井3162-3



**総合文化ホール ベルフォーレ  
-音楽ホール  
-岩井図書館**  
■住所：坂東市岩井5082



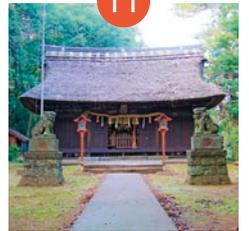
**菅生沼**  
■所在地：坂東市、常総市



**延命院**  
■住所：坂東市神田山715



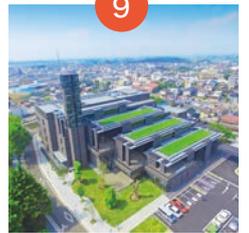
**坂東郷土館 ミューズ  
-資料館  
-猿島図書館**  
■住所：坂東市山2726



**國王神社**  
■住所：坂東市岩井951



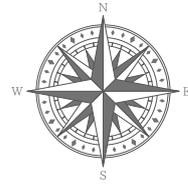
**観光交流センター 秀緑**  
■住所：坂東市岩井3351



**坂東市役所**  
■住所：坂東市岩井4365



**茶顔中山翁製茶紀功碑**  
■住所：坂東市辺田558-4



## 現在進行中の事業

### ▶ フロンティアパーク坂東

案内図  
A

地元就業の場と安定した財源を確保するため、工業系地区計画を策定し、茨城県を事業主体とした新たな工業団地（坂東市山地区：フロンティアパーク坂東）の開発を行い、優良企業の誘致に努め、地域経済の活性化を目指していきます。

※右は完成イメージ図です。



### ▶ 坂東 PA ハイウェイ・オアシス

案内図  
B



この春にオープンした坂東パーキングエリアと、防災機能を備えた都市公園を一体的に整備するもので、圏央道と一般道両側からのアクセスが可能となるため、利用者の利便性向上を図るとともに、市の魅力を発信する観光拠点としての役割も期待されています。売店、広場、駐車場については、10月11日からオープンしています。

### ▶ 産業経済交流施設 坂東将門の里

案内図  
C

下総利根大橋料金所管理事務所跡地に農産物直売所、観光情報ブース、サイクルステーション等を備える施設を整備し、野菜等地場産品の提供と観光客やサイクリストに観光情報等を発信することにより、市内外から人を呼び込み、地域産業の活性化と賑わいづくりを促進します。

令和7年の春にオープン予定です。

※右は完成イメージ図です。



### ▶ ネーミングライツ事業

市公共施設等の安定的な管理、運営等のための財源を確保するとともに、官民連携による相互の活性化を図ることを目的として、令和6年度からネーミングライツ事業※を導入しています。

※市の施設名に企業名等の愛称を付ける権利を事業者に与え、代わりに事業者（スポンサー）から命名権料を得る事業。

正式名称	愛称	スポンサー
坂東市総合体育館	坂東市LIXIL(リクシル) 総合体育館	株式会社LIXIL
坂東市立岩井公民館	坂東市立岩井公民館風の砦(とりで)	前山倉庫株式会社
前山公園	坂東市逆井前山公園	
坂東市猿島武道館	坂東市猿島前山記念武道館	
坂東インターあさひヶ丘公園	坂東インター前山公園	
猿島球場	坂東市立ポニーリーグ猿島球場	一般社団法人日本ポニーベースボール協会

# 〔 市民インタビュー 〕

坂東市民の皆さんに、坂東市はどんなまちか、合併してどう変わったか、今後どうなってほしいかなど、合併 20 周年のこれまでとこれからを聞いてみました。



## 多くの人に市の魅力を知ってほしい

坂東市が誕生する 1 か月前に生まれたので、もうすぐ私も坂東市と同じ 20 歳になります。今は東京の学校に通学していますが、都内で坂東市の野菜が売られているのを見ると、誇らしく思います。

坂東市は新鮮な野菜がたくさん採れ、自然が豊かで夜は星がきれいに見えるところが魅力です。少しでも多くの人に坂東市のいいところを知ってもらい、活気にあふれ、人がたくさん訪れる市になってほしいです。

## 子育て支援が充実しています

坂東市で小学生の子どもを育てています。児童クラブを利用していますが、きれいな施設で子どもたちも楽しく通ってくれています。また、今年の 9 月からは小中学校の給食費も無償化となり、とても助かります。

子どもたちは自然博物館が好きで 10 年以上通い続けています。これから、このような家族で楽しめる施設が市内にもっと増えてほしいです。



# 穏やかに子育てと 農業ができます

脱サラして農業を始めるため、4年前に坂東市に移住し、レタス、ネギを栽培しています。安定して出荷するために、温度管理などいろいろ気を付けて栽培を行っています。

坂東市は穏やかな空気が流れていて、子どもたちが大きな声を出して自然の中で遊べる場所でありながら、都心までは一時間程度で行ける便利な場所だと思います。

これからも子どもたちが元気に遊べる環境を保ちながら、将来活躍する子どもを育てられる市であり、農業のDX化などにより、持続可能な農業ができる市になってほしいです。



# 便利で暮らしやすいまち になりました

ここで暮らし始めて50年以上が経ちました。今は一人で暮らしていますが、介護保険サービスやタクシー券など、市のいろいろなサービスを使わせていただき、とても助かっています。

合併してから20年が経ちますが、家の周りの道路がきれいになったり、デマンドタクシーで市外の病院へ通院もできるようになったり、とても便利になったと感じています。これからも健康に気を付けながら楽しく過ごしていきたいです。



## 合併20周年記念動画

坂東市の合併20周年を記念して、坂東市が誕生してからの20年間と、これからの坂東市の展望や、未来への期待について、市民の皆さんの声をききながら動画を作成しました。

坂東市ホームページ等で公開していますので、ぜひご覧ください！

ホームページはこちら▶  
<https://www.city.bando.lg.jp/page/page010296.html>





## 坂東市合併20周年記念誌

発行

---

坂東市

〒306-0692  
茨城県坂東市岩井 4365 番地  
TEL 0297-35-2121 / 0280-88-0111  
<https://www.city.bando.lg.jp>

発行日

---

令和6年10月